7 高知県須崎市（すさき）

6次産業化　ジビエ　鳥獣被害防止

ジビエ浦ノ内（うらうち）企業組合（きぎょうくみあい）

～猪わたる横浪三里～

施設全景

各イノシシ肉スライス製品

経　緯

○年間約1,000頭のイノシシが有害鳥獣対策で捕獲されていたが、多くは自家消費しきれず廃棄されていた。また高齢化等によって狩猟者が減少し、農業被害が多発することも危惧されていた。

○そこで廃棄されていたイノシシを地域資源として活用するため、地元狩猟者の有志により組合を設立、イノシシの受入れを開始した。

取組内容

○鳥獣被害を防止するためには狩猟者の確保が必須であることから、イノシシを搬入した狩猟者に、重量に応じた持込料を支払っている。

○イノシシを解体・精肉加工した商品を小売・飲食店向け卸売及びふるさと納税等のインターネット経由で販売している。

○出口戦略として、県内外で開催される商談会へ積極的に参加することで、新規取引先の開拓を目指す。

活動の効果

○持込料を支払うことで狩猟者のモチベーション向上が図られたことが想定され、イノシシの受入頭数及び当組合にイノシシを搬入する狩猟者数も増加している。

○新商品の開発、直売所の小売のスペース拡大、ふるさと納税返礼品の多数展開等に取り組んだ結果、コロナ禍にありながらも年間売上額は上昇している。

○現在の販売先は主に県内であるが、高知県地産外商公社の協力もありブロック肉、枝肉の卸販売先として、県外の飲食店やジビエ施設との取引も始まっている。

応募団体からのアピール・メッセージ

今後も県外取引先の積極的な開拓にチャレンジし、ジビエ加工・流通・販売の好循環を作ることを目指したい。

高知県須崎市浦ノ内東分2811-1　Tel：0889-49-0144